Let's スタート SDGs!

未来に届け1.2.3!! vol.05

一般社団法人SDGs design代表理事
SDGsビジネスコンサルタント
㈱武田工業所 取締役
曽根香奈子 氏

こんなに身近なSDGs ～あなたも実は始めてます～②

こんにちは曽根です。SDGsの17番には「パートナーシップで目標を達成しよう」という項目があります。この目標が掲げられるようになった背景として、その他の16の項目の達成を実現するためには世界の国の政府、企業、自治体、住民等すべての人たちが連携して取り組むことが必要だから。そう、つまり私たちの身近な取り組みこそがすべての発端になってくるということ。気負わずに高望みせずに、まずは「できていること」に目を向け、次に「取り組めそうなこと」に一歩踏み出していく。ちょっと堅苦しいですが、そんな感じで広がればいいかなーと思います。というわけで今月は企業で取り組めている身近な例のご紹介です!

①社長も社員も会社ごと!生涯学習を意識してみましょ。

半田市の生涯学習課は、市在住・市在勤の18歳以上の方向けにさまざまな学習の機会を提供してくれています。自分の知識を高めるためだったり、会社の新規事業へのとっかかりだったり。と、学ぶことはまちや企業の発展に繋がりますよ!

学校を卒業してからあまり自分から何かを学ぼう。と思うことも少なくなっちゃいましたね。たしかに新しい知識が増えれば新しい友達も増えるかも!給料アップのために資格に挑戦するのもいいですね。

②社員の働き方を見直し始めている企業が増えてきています。

新卒採用、中途採用共に、求める雇用条件リクエストとして「長く無理せず働ける会社、働きがいのある会社」というように働き手の意識が変わってきています。従来までの利益追及主義のみでは社員さんの長期定着が困難です。

私たちのような専業主婦でも働けるように、パートタイム制を導入していただければ社会に貢献できるから、窓口を広げてくれる会社さんは本当にありがたいですね。生活費に余裕ができるから助かります!

③できる限りペーパーレス化する

環境に配慮したコピー用紙などを使用するだけでなく、そもそも紙を使用しないこともSDGsへの取り組みにつながります。コピー印刷資料は結局すぐに処分するというものも多いですね。最近では、あらゆる業務がクラウド管理できるようになっており、業務効率化にもつながるでしょう。

新しい仕組みやサービスがどんどん増えてきている中で、技術を学びながらシステムに取り入れていくのは興味深いですね。多少の反発もあるでしょうけどリターンも大きいと思います!

曽根さんの今月の一言。

『意外と取り組めてるでしょ?』

SDGsっていう耳慣れない言葉も、紐解いていけば身近なことから取り組み出している「意識改革」の延長線上にあります。みんなが笑顔で暮らしていける社会を作るために視野を広げていきましょう!